

## 様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

## 産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 6 月 26 日

岐阜県知事 殿

提出者

住 所 〒503-2395  
岐阜県安八郡神戸町大字安次900-1  
氏 名 東レ株式会社 岐阜工場  
工場長 池上 哲生

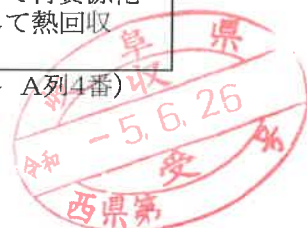
（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 0584-27-2080

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	東レ株式会社 岐阜工場
事業場の所在地	岐阜県安八郡神戸町大字安次900-1
計画期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	プラスチック製品製造業
② 事業の規模	製品出荷額 : 2,160,615万円
③ 従業員数	303人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	廃プラ →処理業者に委託し、燃料として再資源化 廃油 →処理業者に委託し、燃料として再資源化 廃酸 →処理業者に委託し、中和として無害化处理 廃アルカリ →処理業者に委託し、燃料として再資源化 汚泥 →処理業者に委託し、燃料として再資源化 木くず →処理業者に委託し、燃料として再資源化 ガラス陶磁器くず →処理業者に委託し、破碎選別して埋立 廃プラ・金属混合くず →処理業者に委託し、破碎選別して再資源化 汚泥・金属混合くず →処理業者に委託し、焼却熔融して熱回収

（日本産業規格 A列4番）



## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

**岐阜工場廃棄物処理管理組織**

	処理責任者(法定)		特別管理産業廃棄物管理責任者	
	環境保安課長		環境保安課長(法定・有資格者)	
管理責任者			排出・保管責任者	
	工場長		排出・保管する部署長	

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	排出量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(これまでに実施した取組) 1. 年度初めに産業廃棄物排出量の目標を設定、月毎実績を確認 2. 期末に目標達成状況のフォロー（必要に応じて追加削減） 3. 有価売却化(廃油、荷資材)、リユース(荷資材)、生産・試作活動の効率化(原料等々)削減の推進 4. 令和5年に産業廃棄物排出量を年間1,000t以下に向けた計画策定・実行 ・廃プラのRPF化設備の導入 ・汚泥乾燥機の効率的な運転方法の検討		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	排出量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(今後実施する予定の取組) 前述の、これまで実施した取り組み（上段の1-3項）を継続するとともに以下を推進予定 1. 廃プラのRPF化設備の稼働、有価売却化 2. 汚泥乾燥機に自動投入装置の導入・稼働		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 1. 廃棄物全般の分別マニュアル作成・周知 2. 電気部品を専用コンテナで分別し、有価売却化 3. 電池類を専用容器で分別し、うち2次電池を有価売却化	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 1. 分別マニュアルの見直し・最新化 2. 新入社員、転入者への廃棄物分別教育	

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（      令和年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	別紙のとおり      t	別紙のとおり      t
	（これまでに実施した取組） 自ら行う産業廃棄物の再生利用を行っていない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり      t	別紙のとおり      t
	（今後実施する予定の取組） 自ら行う産業廃棄物の再生利用を行っていない。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（      令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	別紙のとおり      t	別紙のとおり      t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	別紙のとおり      t	別紙のとおり      t
	（これまでに実施した取組） 自ら行う産業廃棄物の中間処理を行っていない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり      t	別紙のとおり      t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	別紙のとおり      t	別紙のとおり      t
	（今後実施する予定の取組） 自ら行う産業廃棄物の中間処理を行っていない。		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	（これまでに実施した取組） 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分を行っていない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	（今後実施する予定の取組） 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分を行っていない。		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	全処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	（これまでに実施した取組） 1. 可能な限り優良認定業者、再生利用業者へ処理委託を行い、最終処分量の低減をはかる。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	全処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	再生利用業者への 処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(今後実施する予定の取組) 1. 現状業者には優良認定申請を依頼し、 新規業者には優良認定業者より選定する。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

(單位: t)

[illegible]

